

# 令和5年度 米国研修



ハーバード大学での研修



マサチューセッツ工科大学での講義



スミソニアン博物館群での研修



Hayfield Secondary School での研究発表

- 期日 令和6年3月6日(水)～3月13日(水)(6泊8日)
- 場所 ポストン、ワシントンDC
- 参加者数 第2学年理型11名(引率教員2名)
- 研修内容 事前研修、博物館実習、大学・研究施設見学、特別講義、ホームステイ、現地の高校での授業参加、課題研究発表など

講義1 本多隆利先生(マサチューセッツ工科大・脳認知科学部門)  
「高校生から始める学問のススメ

～遺伝子と脳神経系から紐解く多様な生物の行動～

講義2 永井潤先生(ハーバード大・医学部・ブリガム&ウィメンズ病院)  
「なんのために留学するのか」

5年ぶりに現地研修を実施しました。世界最先端の研究施設の見学や国際的に活躍する研究者による講義、現地の高校生徒との交流等、非常に貴重な経験をすることができました。